

# FreeBSDでrecpt1を使う

この界限ではrecpt1が事実上の標準録画コマンドおよびインタフェースらしく、録画用フロントエンドはほぼこのコマンドをサポートしている。

2019年10月01日

githubにリポジトリ置いた方がいるようなので今後はこちらを見るのも手かと。

<https://github.com/kurosukelab/recpt1>

2019年01月27日

BSの周波数変更対応と[recpt1更新その2 - だえもんだもん](#)で公開されていた修正を取り込みさせてもらったソースをアップロードした。

2017年05月14日

libarib25のビルドができないよー、と連絡があってGithubのリポジトリ見たらrecpt1共々色々変わっていたので、改めて対応と説明をやってみる。

2014年05月21日

recpt1ctlコマンドでチャンネル切り替えができないよ？というのでとりあえず適当に修正。妥当な修正かどうかは聞かないでほしい。とりあえず動いているけど心配なら十分な事前テストを行ってください。

2014年05月19日

先日連絡があってFreeBSDでrecpt1コマンド使いたいんだがどこかにないか、と。久しぶりなので、手元にあるPT2を再セットアップしてrecpt1コマンドを動かすまでやってみた。

今回の環境は、FreeBSD 11.0-RELEASEで、PT2を利用できるPCIスロットがあるマザーを使用しPT3は刺せるPCIeスロットがないので試せていない。

## 前提

PT1/PT2 であればPortsのドライバを導入しPT3であればgithubで公開されているドライバを導入済みでrecptx.plで録画ができる事。

## libarib25 のインストール

- <https://github.com/stz2012/libarib25> → Latest commit 741377f



妄想日記 by 妄想エンジン Mirakurun を FreeBSD にインストールする(2018-12-12版) を参照してください。手順等に变化があります。

Ports の multimedia/ab25 で導入されたライブラリとヘッダファイルを使えるかと思ったら、どうもうまくない。素直にrecpt1と同じところで公開されている libarib25 を導入する。

stz2012/libarib25の最新版は cmake を使うようになっていた。まずは以下までを実行。

```
mkdir libarib25
```

```
cd libarib25
git clone https://github.com/stz2012/libarib25.git
cd libarib25
cmake .
```

次に、以下を実行。

```
ccmake .
```

次の画面になったら `t` キーを押してadvanced mode にする。



CMAKE\_CXX\_COMPILER CMAKE\_C\_COMPILER CMAKE\_LINKER CMAKE\_MAKE\_PROGRAM を変更。

```

Thanks for flying Vim
Page 1 of 2
CMAKE_AR                /usr/local/bin/ar
CMAKE_BUILD_TYPE        Release
CMAKE_COLOR_MAKEFILE    ON
CMAKE_CONFIGURATION_TYPES  Debug;Release
CMAKE_CXX_COMPILER       /usr/local/bin/g++
CMAKE_CXX_FLAGS
CMAKE_CXX_FLAGS_DEBUG    -g
CMAKE_CXX_FLAGS_MINSIZEREL -Os -DNDEBUG
CMAKE_CXX_FLAGS_RELEASE  -O3 -DNDEBUG
CMAKE_CXX_FLAGS_RELWITHDEBINFO -O2 -g -DNDEBUG
CMAKE_C_COMPILER         /usr/local/bin/gcc
CMAKE_C_FLAGS            -fPIC
CMAKE_C_FLAGS_DEBUG      -g
CMAKE_C_FLAGS_MINSIZEREL -Os -DNDEBUG
CMAKE_C_FLAGS_RELEASE    -O3 -DNDEBUG
CMAKE_C_FLAGS_RELWITHDEBINFO -O2 -g -DNDEBUG
CMAKE_EXE_LINKER_FLAGS
CMAKE_EXE_LINKER_FLAGS_DEBUG
CMAKE_EXE_LINKER_FLAGS_MINSIZE
CMAKE_EXE_LINKER_FLAGS_RELEASE
CMAKE_EXE_LINKER_FLAGS_RELWITH
CMAKE_EXPORT_COMPILE_COMMANDS
CMAKE_INSTALL_PREFIX    /usr/local
CMAKE_LINKER             /usr/local/bin/ld
CMAKE_MAKE_PROGRAM       /usr/local/bin/gmake
CMAKE_MODULE_LINKER_FLAGS
CMAKE_MODULE_LINKER_FLAGS_DEBU
CMAKE_MODULE_LINKER_FLAGS_MINS
CMAKE_MODULE_LINKER_FLAGS_RELE
CMAKE_MODULE_LINKER_FLAGS_RELW
CMAKE_NM                 /usr/local/bin/nm
CMAKE_OBJCOPY            /usr/local/bin/objcopy
CMAKE_OBJDUMP            /usr/local/bin/objdump
CMAKE_RANLIB             /usr/local/bin/ranlib
CMAKE_SHARED_LINKER_FLAGS
CMAKE_SHARED_LINKER_FLAGS_DEBU
CMAKE_SHARED_LINKER_FLAGS_MINS
CMAKE_SHARED_LINKER_FLAGS_RELE
CMAKE_SHARED_LINKER_FLAGS_RELW
CMAKE_SX_IP_INSTALL_RPATH
CMAKE_SX_IP_RPATH        OFF
CMAKE_STATIC_LINKER_FLAGS
CMAKE_STATIC_LINKER_FLAGS_DEBU
CMAKE_STATIC_LINKER_FLAGS_MINS
CMAKE_STATIC_LINKER_FLAGS_RELE

CMAKE_AR: Path to a program.
Press [enter] to edit option Press [d] to delete an entry
Press [c] to configure
Press [h] for help          Press [q] to quit without generating
Press [t] to toggle advanced mode (Currently 0n)
CMake Version 3.8.0

```

c キーを押して反映されたことを確認する。 反映されていないところは再度入力して c キーを。

反映されたことを確認できたら q キーを押して以下を実行。

```
gmake
gmake install
```

## recpt1 インストール

- <https://github.com/stz2012/recpt1> → Latest commit 00df64e

FreeBSDで地デジビデオサーバで公開されている recpt1.diff を入手。これをstz2012版recpt1のソースに適用してLinux用の記述を削りFreeBSD専用にした。

今日は counter\_today人がこのページを訪れました。

昨日は counter\_yesterday人がこのページを訪れました。

なお、このソースについて私は一切責任を取らない。利用は自己責任で。

- 2019/01/27 [freebsd-019-recpt1\\_20190127.tar.gz](#) - pt1\_dev.hの取り込み&recpt1更新その2 - だえもんだもんの修正取り込み&その他
- 2017/05/14 [freebsd-019-recpt1\\_20170514.tar.gz](#) - Latest commit 00df64e への差分適用

以下は 2019/01/27版( [freebsd-019-recpt1\\_20190127.tar.gz](#) )を利用する際のインストール手順。

```
mkdir recpt1
```

```
cd recpt1
fetch
https://hgotoh.jp/wiki/lib/exe/fetch.php/documents/freebsd/ptx/freebsd-019-recpt1_20190127.tar.gz
tar xvfz freebsd-019-recpt1_20190127.tar.gz
cd recpt1/recpt1
./autogen.sh
./configure --enable-b25
gmake
gmake install
```

## recpt1動作確認

出来上がった ch18.ts、ch13.ts を再生して問題ないようならおめでとうございます。

```
$ recpt1 --b25 --strip 18 180 ch18.ts &
$ using B25...
enable B25 strip
pid = 83384
C/N = 31.648641dB
Recording...

$
$ recpt1 --b25 --strip 13 180 ch13.ts
using B25...
enable B25 strip
pid = 83389
C/N = 31.655352dB
Recording...
Recorded 180sec
Recorded 180sec
[1] Done                                recpt1 --b25 --strip 18 180 ch18.ts
$
```

## 再生クライアント

Windows10Pro の Windows Media Player では再生できないか、ワンセグの再生しかできなかった。

確認では VLC メディアプレイヤーを使った。

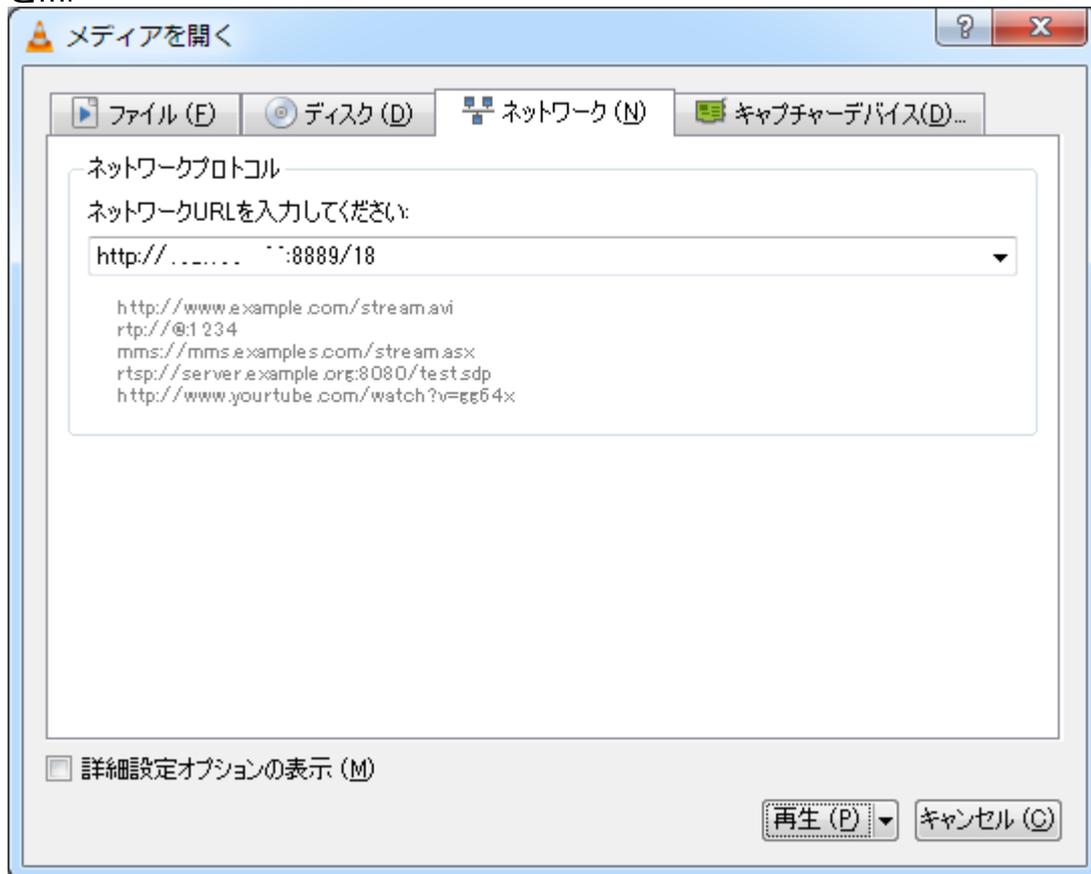
ストアアプリにも VLC プレイヤーがあるけど、できればスタンドアロン版導入を推奨。ストアアプリ版はまだ不安定な印象。そして後述のストリーミングに対応できなかった。

## ストリーミング

stz2012版を選んだ理由に、この機能がある。試してみたかったのよ。うん。

```
# recpt1 --b25 --sid hd --http 8889
using B25...
creating a http daemon
run as a daemon..
pid = 83939
listening at port 8889
#
```

recpt1が常駐し、ポート8889で待ち受けを開始する。ここでVLC Media Player でストリームを開くと....



```
# connect from: NONAME [192.168.1.200] port 61959
request command is GET /18 HTTP/1.1

channel is 18
C/N = 31.797683dB
Recording...
Available sid = 24632 24633 24634 25016
Chosen sid    = 24632
Available PMT = 0x101 0x102 0x103 0x1fc8
```



無事ストリーミングされていることが分かる□URLでチャンネルを変更する。

sidを指定したい時は、<http://host:8889/18/25016> のように、チャンネルの後にsidを指定する。ちなみにうちのエリアだとこれはテレビ神奈川のワンセグを指す。フルセグは24632。

## でもまあ

リビングにテレビあるならわざわざPCでテレビ見ることなんてないよね□PCで苦労してみる必要がない。やっぱりこういうのは趣味。映すまでできればあと(° °) シェネ、 という...

[技術資料](#), [PT1](#), [PT2](#), [PT3](#), [recpt1](#)

From:  
<https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link:  
<https://wiki.hgotoh.jp/documents/freebsd/ptx/ptx-001>

Last update: **2024/11/01 16:29**

